

試合番号 : 106		試合会場 : 日本製鉄堺体育館				観客数 : 364	
開始時間 : 13:00		終了時間 : 14:47		試合時間 : 01:47		主審 : 原 啓之	
副審 : 中西 幸治		通算		2勝 0敗		ポイント : 6	
堺ブレイザーズ		25		第1セット		23	
監督コメント	今日の勝利によって、無事に2連勝でスタートを切ることができました。昨日のゲーム同様、VC長野は良いサーブを安定して打っていました。しかし我々のチームも、サーブ、パス、そしてブロックでとても良いプレーをしていたので、引き続き精度を高めていきたいと思えます。堺に足を運んでいただき、ありがとうございました。来週も勝利を届けるように頑張ります。応援よろしくお願ひします。		3	25		第2セット	
	25			21			
	25			23			
				第4セット			
				第5セット			
VC長野トライデント		通算		0勝 2敗		ポイント : 0	
昨日のゲームを振り返り、しっかりと確認して臨み、第1セットの前半は非常にいい形でゲームが進められました。しかし、16点以降に相手のサーブに苦しめられ、セットを落としてしまったのが敗因だと思います。取れるセットをとらないと厳しいゲームになると改めて感じました。来週は松本でのホームゲームになるので、良いパフォーマンスを見せて勝ちたいと思います。本日も応援ありがとうございます。		0		監督コメント			
要約レポート							
開幕2連勝を狙う堺ブレイザーズと連敗は避けたいVC長野トライデントとの一戦。第1セット、VC長野は戸壽、池田の攻撃が決まり、14-7と大きくリードする。堺は途中から千々木を投入。強烈なサーブや攻撃が随所に決まり、終盤に追いつくと最後は高野が2連続で攻撃を決めセットを取る。第2セット、VC長野は中村の連続ブロックなどで前半を大きくリードするも、堺は要所で松本のセンター攻撃を決めるなど、セット中盤で逆転する。終盤まで一進一退の攻防が続くが、最後は堺・出東田の攻撃が決まり、セットを連取する。第3セット、堺は勢いそのままに試合を有利に展開。16-11と大きくリードする。終盤、VC長野の伊藤、矢貫の連続ポイントなどで追いつかれたが、堺はリリーフサーバー山崎の活躍などにより勝利した。堺はホームゲームで開幕2連勝を飾った。							
試合番号 : 107		試合会場 : パナソニックアリーナ				観客数 : 676	
開始時間 : 14:00		終了時間 : 15:47		試合時間 : 01:47		主審 : 千代延 靖夫	
副審 : 戸川 太輔		通算		2勝 0敗		ポイント : 6	
パナソニックパンサーズ		25		第1セット		15	
監督コメント	試合の入りは良かったが、FC東京のディフェンスが強く、第2セットは自信を奪われました。第3、4セットを勝つたのは、しっかり切り替えて、サーブ、ブロック、ディフェンスの調整がうまくできたからだと思います。ファンの皆さん、引き続き応援よろしくお願ひいたします。		3	22		第2セット	
	25			21			
	25			19			
				第4セット			
				第5セット			
FC東京		通算		0勝 2敗		ポイント : 0	
2日間、素晴らしい環境の中でゲームができました。よい展開をつくることができましたが、パナソニックの強さと戦略的なサーブでサイドアウトのリズムを維持させてもらえませんでした。しかし、この2日間で収穫したものは大きかったので、来週に向けてしっかりと準備をして臨みたいと思います。本日も応援ありがとうございます。		1		監督コメント			
要約レポート							
ホームで開幕2連勝を飾りたいパナソニックパンサーズと連敗は避けたいFC東京の一戦。第1セット、パナソニックは清水、久原、クビアクの攻撃が機能し勢いよくセットを取る。第2セット、序盤はパナソニックがリードする展開で進むも、FC東京は長友のブロック、佐藤の攻撃で逆転し、勢いに乗ったFC東京がセットを奪い返す。第3セット、山内、久原の連続得点でパナソニックがリードする。FC東京も迫田、長友の強力な攻撃で追いつき、接戦となったが、クビアク、久原のブロックで抜け出したパナソニックがセットを取り返す。第4セット、パナソニックは清水の攻撃とブロックの連続得点で優位に試合を進める。FC東京は長友、栗山の攻撃で追いつけるが、中盤に小宮の攻撃、クビアクの連続サービスエースで突き放したパナソニックが勝利し、開幕2連勝で今シーズンの最高のスタートを切った。							
試合番号 : 108		試合会場 : スカイアリーナ (第一総合運動場市民体育館)				観客数 : 450	
開始時間 : 13:00		終了時間 : 15:04		試合時間 : 02:04		主審 : 村中 伸	
副審 : 岡田 崇		通算		2勝 0敗		ポイント : 6	
サントリーサンパーズ		25		第1セット		21	
監督コメント	今季から同じチームと2連戦を行うということで、非常に気持ちの切り替えが難しかったと思う。試合前のミーティングでは伝えていたが、選手たちは本当に上手く切り替えを行ってくれたと思う。WD名古屋の強いサーブ、粘り強いレシーブに苦しむシーンも多かったが、選手たちは下を向くことなく立ち向かってくれた。サーブで攻めて崩し、ブロックディフェンスという形は狙い通りできているので、そこからのフィニッシュが1つの課題だと思う。次週に向けてしっかりと準備していきたい。本日もホームの応援がメンバーに力を与えてくれたと思います。今後もたくさんのご声援よろしくお願ひします。		3	25		第2セット	
	17			25			
	25			20			
				第4セット			
				第5セット			
ウルフドッグス名古屋		通算		0勝 2敗		ポイント : 0	
昨日の試合に引き続き、相手のブロックとディフェンスによって厳しい試合となりましたが、サーブを攻め続けたことで昨日よりサーブからの得点を要所で勝ち取ることができました。これから試合を通じてチームの完成度を上げていきたいと思えます。まずは来週末の静岡大会に向けて準備を進めていきます。会場へ来ていただいたファンの皆さま、メディアを介して応援いただいた皆さま、ありがとうございました。		1		監督コメント			
要約レポート							
開幕2連勝を目指すサントリーサンパーズと1勝が欲しいウルフドッグス名古屋の一戦。第1セット序盤、WD名古屋はクレクと新人の山崎が強弱織り交ぜた攻撃を展開し、リードする。中盤、サントリーは柳田の強打や栗山の2連続サービスエースで逆転する。その後も小野の速攻や柳田のブロックで得点を重ね、セットを先取した。勢いに乗ったサントリーは、鶴田の好レシーブから繰り出される大宅の巧みなトス回しで藤中が躍動し、第2セットも連取した。第3セット、巻き返しを図りたいWD名古屋はボンをスタートから起用。終盤まで一進一退の攻防が続いたが、WD名古屋はクレクの強烈な攻撃、傳田の安定感のある速攻で得点を重ね、最後は高梨のブロックでセットを取り返した。第4セット、サントリーは塩田の速攻でリードし、柳田のサービスエースを含む5連続得点で、そのまま流れに乗り勝利した。サントリーはホームゲームで開幕2連勝とし、この日Vリーグ通算230試合出場を達成しVリーグ栄誉賞の受賞が決定した栗山に花を添えた。							
試合番号 : 109		試合会場 : ジェイテクトアリーナ奈良 (奈良県立橿原公苑第1体育館)				観客数 : 696	
開始時間 : 13:00		終了時間 : 15:15		試合時間 : 02:15		主審 : 城 智人	
副審 : 沢田 元		通算		2勝 0敗		ポイント : 5	
ジェイテクトSTINGS		25		第1セット		20	
監督コメント	東しの多彩な攻撃に苦しめられましたが選手たちがよく耐え、勝ち抜いてくれました。開幕週に連勝できたことは、チームの今後に繋がる貴重な勝利になったと思えます。この状況の中、試合ができること、また観ていただいた皆様感謝いたします。		3	21		第2セット	
	25			25			
	25			19			
				第4セット			
				第5セット			
東レアローズ		通算		0勝 2敗		ポイント : 1	
フルセット負けと非常に悔しい敗戦になりました。前半は西田選手をある程度は抑えることができていましたが、後半になればなるほど調子を上げられてしまいました。来週はホームでの試合となりますので、気持ちを落とさず、準備していきたいと思えます。本日も、応援ありがとうございます。		2		監督コメント			
要約レポート							
連戦に向け開幕戦を勝利したジェイテクトSTINGSと、勝ち星をあげたい東レアローズの一戦は、互いに譲らないフルセットの熱戦となった。第1セット、序盤から両チーム点を奪い合う中、ジェイテクトが西田と伏見のブロックで流れを引き寄せ、粘る東しを苦しめてセットを取った。第2、3セットとも両チーム追いつき追い越す展開の中、東しは藤井の多彩なトスから小澤、富田の攻撃で抜け出し、セットを連取。第4セット、後がなくなったジェイテクトは西田にボールを集めて粘る東しを振り切り、セットを奪い返した。第5セット、ジェイテクトが西田の攻撃、伏見のサービスエースで序盤リードするも、早くも追いつかれる展開。中盤、ジェイテクトは藤中の巧みな攻撃や西田の強烈な攻撃で一歩前へ出るが、東しは季の効果的なサーブから富田のブロックで13-13の同点となる。最後はジェイテクト-西田の気迫のこもったバックアタックが決まり、開幕2連勝を飾った。							

試合番号 : 110		試合会場 : 昭和電工武道スポーツセンター (大分県立武道スポーツセンター)				観客数 : 818	
開始時間 : 13:00		終了時間 : 14:22		試合時間 : 01:22		主審 : 木内 誠二	
副審 : 平田 敬基		通算		通算		通算	
大分三好ヴァイセアドラー		0 勝 2 敗 ポイント : 0		16 第1セット 25		JTサンダーズ広島	
監督コメント 本日もホーム大分での応援ありがとうございました。試合を通して苦しい場面が多くあり、終始リードをすることができませんでした。この敗戦を次戦への糧となるよう、しっかり準備したいと思います。		0		17 第2セット 25		3	
				16 第3セット 25			
				第4セット			
				第5セット			
				第6セット			
要約レポート ホームである地元大分で勝利を掴みたい大分三好ヴァイセアドラーと連勝して勢いに乗りたいJTサンダーズ広島の一戦。第1セット、JT広島は小野寺の連続ブロックで流れを掴むと、エドガーのポイントなどで徐々に点差を広げ、そのままセットを先取る。第2セット、JT広島が小野寺・深津の連続ブロックでリードを広げる。大分三好も山田、ストックトンのポイントで応戦するも、点差を詰められずJT広島がこのセットも連取する。第3セット、なんとか反撃の糸口を掴みたい大分三好だが、サーブレシーブの乱れから終始JT広島がリードを保つ形になり、そのまま試合終了。JT広島は開幕2連勝で好スタートを飾った。		開幕2連勝を飾ることができたことを嬉しく思います。今まで準備してきたことがコートで発揮できたことが勝利につながったと思います。コートに立った選手が各々の仕事をきっちりとこなしたことは今後の収穫だと思います。コロナ渦の中お越しいただいたファンの皆様ありがとうございました。来週のホームゲームも2連勝を目指します。					

試合番号 :		試合会場 :				観客数 :	
開始時間 :		終了時間 :		試合時間 :		主審 :	
副審 :		通算		通算		通算	
- 勝 - 敗 ポイント : -		- 勝 - 敗 ポイント : -		第1セット		- 勝 - 敗 ポイント : -	
監督コメント				第2セット		監督コメント	
				第3セット			
				第4セット			
				第5セット			
				第6セット			
要約レポート							

試合番号 :		試合会場 :				観客数 :	
開始時間 :		終了時間 :		試合時間 :		主審 :	
副審 :		通算		通算		通算	
- 勝 - 敗 ポイント : -		- 勝 - 敗 ポイント : -		第1セット		- 勝 - 敗 ポイント : -	
監督コメント				第2セット		監督コメント	
				第3セット			
				第4セット			
				第5セット			
				第6セット			
要約レポート							

試合番号 :		試合会場 :				観客数 :	
開始時間 :		終了時間 :		試合時間 :		主審 :	
副審 :		通算		通算		通算	
- 勝 - 敗 ポイント : -		- 勝 - 敗 ポイント : -		第1セット		- 勝 - 敗 ポイント : -	
監督コメント				第2セット		監督コメント	
				第3セット			
				第4セット			
				第5セット			
				第6セット			
要約レポート							